



月2回刊=1621号
2023年3月30日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

職場の先輩からの声掛けが「鍵」

新採用職員加入促進

4月より各所属に新採用職員が配属される。各支部でこの間、新採用職員の加入促進に向けて支部対策会議等の取組みをすすめていく。今一度、4月からの新採用職員への声掛け等の取組みを全組合員ができるよう本部方針を確認しよう。

2023年度の新採用加入促進対策に関する柱は基本的に2022年度と同様だが、詳細な取り組み方法は2023年度の状況を踏まえて更新していく。

【柱①】各支部・分会が主体の職場からの積極的な声掛けの徹底については、組合加入のきっかけとして「同じ職場の先輩からの声掛け」が重要となる。そのためにも各支部・分会組合員自身が組合の必要性を理解し、自信をもって声掛けをすすめていくこと、新採用職員は若手同士の繋がりを求めていることから同年代の

【柱②】青年層の主体的な取組の推進については、新採用職員は若手同士の繋がりを求めていることから同年代の

時 期	実施機関	内 容
4月3日 (着任時)	分会 (支部)	分会(支部)組合員による声掛け ※支部歓迎屋食会の案内文の手渡し
4月3日～ 研修前日まで	支部 (分会)	「歓迎屋食会」の開催 ※組合・共済制度等の概要を簡単に説明、 県職労ガイダンスの案内、加入届の回収
新採用研修 期間中	本部 青婦部	県職労ガイダンスの実施
研修終了後 ～1か月に 1回ペース	本部 青婦部	新採用ニュースの発行
	支部 (分会)	新採用ニュースを活用した声掛け、学習会の開催
研修終了後 ～随時	支部 (分会) 青婦部	各種説明会の実施 ・お仕事 Q&A や新採用ニュースを活用し、 新採用者のニーズにあわせた内容の学習 会等の開催 ・共済制度については、可能な限り5月中 (民間保険の勧誘が始まる前)に開催のこ と。
6月下旬ま でを目途に	分会 支部	再度加入届の回収



▲要求書を手渡す栗田一関支部長(左)

一関支部は組合員アンケートに基づき合同庁舎等の施設や設備に関する職場環境及び公舎の修繕等に関する「支部独自要求書」を作成し、3月1日、藤原一関

総務センター 出来るものから 早急に対応

一関支部は組合員アンケートに基づき合同庁舎等の施設や設備に関する職場環境及び公舎の修繕等に関する「支部独自要求書」を作成し、3月1日、藤原一関

今年度の主な要求内容は、
① 庁舎の適切な空調管理、
② 照明の確保、更衣室の職員間の共用の解消、③ 使用不可となっているトイレの解消、④ 千厩分庁舎の駐車スペース改善、県民からの問い合わせの電話があった際、相手の番号を知るためのナンバーディスプレイの導入、⑤ 一関児童相談所において、職員の増員により執務スペースの確保が困難となつて

退任役員

3月31日をもって3人の本部役員が退任される。それぞれの立場で県職労の運動を担っていただき、多くの成果を勝ち取ることができた。



中央執行委員
飯坂 覚(県庁支部)



中央執行委員
佐藤 拓(胆江支部)



中央執行委員
宮手 公輔(盛岡支部)

課題前進に向けてご尽力いただいたことに改めて感謝の意を表し、引き続き評議会・支部・職場での運動前進に向け頑張ってください。

長い間本場にありがとうございました。

2023統一地方自治体選挙 推薦候補者紹介

小西和子(立憲民主党・盛岡) / 佐藤ケイ子(自治労県本部組織内・北上)



岩手県議会議員
小西 和子
(立憲民主党・現4期)



岩手県議会議員
佐藤 ケイ子
(自治労県本部組織内・現2期)

県職労は、県議会議員選挙で、盛岡選挙区は「小西和子」(現4期)を、北上選挙区は「佐藤ケイ子」(現2期)の推薦を決定。両県議と県職労とは、県議会定例会前に協議の場を設け、職員の処遇改善などの諸課題について、県議会で改善を求めてきた実績がある。

最近話題に挙げられている事件に、強盗被害が挙げられる。強盗事件で逮捕された実行役の多くが、SNSの「闇バイト」で集めている実態が明らかとなっている。「短期間で高額収入」という謳い文句で、誘導され指示役とのやり取りが始まる。逮捕された多くの実行役が、自身の住所や家族構成など個人情報漏らし、「やめたくても家族などに危害が加えられるのが怖くてやめられなかった」などと話している。働いても家計が厳しい今、短時間で高額収入にひかれてしまうのかもしれない。一刻も早い社会情勢の好転を願う。1997年を100とする実質賃金は、2021年時点ですべて都市アメリカは144、イギリス138、ドイツ121と上昇しているのに対し、日本は102と横ばい、この間プラスとマイナスを行ったり来たりだ(OECD調べ)。物価高騰で実質賃金もマイナスのまま。日本の実質賃金が向上していない実態は極めて残念でならない。23春闘での民間企業の妥結が公務職場に影響される重要な時期。民間も私たち労働者も自身の生活を支えるために、一緒に取り組もう。

最近話題に挙げられている事件に、強盗被害が挙げられる。強盗事件で逮捕された実行役の多くが、SNSの「闇バイト」で集めている実態が明らかとなっている。「短期間で高額収入」という謳い文句で、誘導され指示役とのやり取りが始まる。逮捕された多くの実行役が、自身の住所や家族構成など個人情報漏らし、「やめたくても家族などに危害が加えられるのが怖くてやめられなかった」などと話している。働いても家計が厳しい今、短時間で高額収入にひかれてしまうのかもしれない。一刻も早い社会情勢の好転を願う。1997年を100とする実質賃金は、2021年時点ですべて都市アメリカは144、イギリス138、ドイツ121と上昇しているのに対し、日本は102と横ばい、この間プラスとマイナスを行ったり来たりだ(OECD調べ)。物価高騰で実質賃金もマイナスのまま。日本の実質賃金が向上していない実態は極めて残念でならない。23春闘での民間企業の妥結が公務職場に影響される重要な時期。民間も私たち労働者も自身の生活を支えるために、一緒に取り組もう。

退職者の皆さんありがとうございました

3月となり、今年も多くの先輩、仲間の皆さんが退職されます。

長い年月、県勢発展のため第一線で働いてこられた先輩の皆さんには、県職労の権利拡大や組織強化のため支部や分会、いろいろな場面で運動を支えていただきましたことに心から感謝申し上げます。
組合員・準組合員の皆さんのお名前を掲載させていただきます。(順不同・敬称略。3月17日現在。なお、掲載を希望しないと申し出のあった方は掲載をしております。)

▼県庁支部

- 高橋 一典(ふるさと振興部調査統計課)
- 佐々木 健司(環境生活部)
- 高橋 勝重(保健福祉部保健福祉企画室)
- 佐々木 剛(農林水産部農村建設課)
- 吉田 治(県土整備部県土整備企画室)
- 高橋 隆(県土整備部建築住宅課)
- 福田 晃(県土整備部下水環境課)
- 安倍 均(出納局総務課)
- 福田 清喜(岩手県監査委員事務局)
- 岸 航平(農林水産部水産振興課)
- 音喜多 陽子(農林水産部森林保全課)
- 三浦 優(農林水産部森林保全課)

▼盛岡支部

- 今野 秀一(いわてリハビリセンター)
- 高橋 真由美(いわてリハビリセンター)
- 那須 弘明(岩手県立療育センター)
- 関口 等(いわて産業振興センター)
- 橋本 卓博(全国植樹祭推進室)
- 長谷川 英夫(盛岡広域振興局県税課)
- 加藤 秀樹(岩手県福祉総合相談センター)
- 佐藤 昭仁(盛岡広域振興局林務部)
- 萩谷 義久(盛岡広域振興局林務部)
- 清川 智子(盛岡広域振興局経営企画部)
- 佐々木 浩由(盛岡広域振興局農村整備室)
- 西島 洋一(岩手県林業技術センター)
- 三宅 隆志(岩手県林業技術センター)
- 永洞 俊司(岩手県農業研究センター畜産研究所)
- 荒木 俊一(岩手県農業研究センター畜産研究所)
- 上野 由克(岩手県農業研究センター畜産研究所)

- 村上 隆宏(岩手県中央家畜保健衛生所)
- 高橋 好範(盛岡農業改良普及センター)
- 伊藤 浩司(岩手県立産業技術短期大学校)
- 佐々木 建(岩手県立産業技術短期大学校)
- 佐藤 聖一(岩手県立産業技術短期大学校)
- 八重樫 満(岩手県環境保健研究センター)
- 高橋 知子(岩手県環境保健研究センター)
- 和川 央(学事振興課・県立大)
- 中村 重志(盛岡広域振興局保健福祉環境部)
- 類家 昭義(盛岡広域振興局農政部農村整備室)
- 村上 博和(盛岡広域振興局経営企画部)

▼花巻支部

- 前川 伸也(県南広域振興局土木部花巻土木センター)
- 小野 演彦(花巻審査指導)
- 中山 忠人(県南広域振興局農政部花巻農林振興センター)
- 佐々木 知正(県南広域振興局農政部花巻農林振興センター)
- 辻村 舞子(県南広域振興局保健福祉環境部花巻保健福祉環境センター)
- 佐藤 真澄(県南広域振興局保健福祉環境部花巻保健福祉環境センター)

▼北上支部

- 照井 博幸(県南広域振興局農政部北上農村整備センター)
- 中南 博(岩手県農業研究センター)
- 武田 哲(岩手県立農業大学校)

▼胆江支部

- 高橋 浩進(県南広域振興局農政部)
- 佐野 孝(県南広域振興局土木部)
- 菊池 力(県南広域振興局農政部農村整備室)
- 千田 則久(県南広域振興局農政部農村整備室)
- 永井 榮一(県南広域振興局経営企画部)
- 大宮 元(岩手県農業研究センター種山畜産研究室)
- 大洞 機(岩手県立産業技術短期大学校水沢校)
- 千葉 政幸(県南広域振興局県税課)

▼一関支部

- 高橋 伸明(県南広域振興局農政部一関県税センター)
- 安嶋 幸司(県南広域振興局農政部一関県税センター)
- 平中 清人(岩手県一関児童相談所)
- 加藤 伸三(県南広域振興局土木部千厩土木センター)
- 青木 次郎(県南広域振興局土木部千厩土木センター)

- 金崎 毅(岩手県立千厩高等技術専門校)

▼気仙支部

- 高橋 秀樹(沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター)

▼釜石支部

- 黒澤 克之(沿岸広域振興局経営企画部)
- 武蔵 達也(岩手県水産技術センター)
- 大友 俊武(岩手県水産技術センター)
- 斎藤 広幸(沿岸広域振興局土木部)
- 高橋 和子(沿岸広域振興局土木部)

▼宮古支部

- 細越 健志(岩手県立宮古高等技術専門校)

▼久慈支部

- 平 吉美智(県北広域振興局経営企画部県税室)
- 松岡 憲史(県北広域振興局農政部)
- 関根 正則(県北広域振興局農政部農村整備室)
- 佐々木 直実(滝ダム管理事務所)

- ▼二戸支部
- 佐々木 良男(県北広域振興局経営企画部二戸地域振興センター)
- 扇 良明(岩手県農業研究センター県北農業研究所)
- 川村 浩美(二戸農業改良普及センター)
- 菅原 豊司(二戸農業改良普及センター)

▼本部

- 茨 島 明(岩手県工業技術センター)
- 畑 山 誠(岩手県工業技術センター)
- 後 藤 啓之(岩手県立図書館)
- 吉 田 耕(岩手県立盛岡南高等学校)
- 八重樫 寛昭(岩手県立大迫高等学校)
- 村 井 琢巳(岩手県立総合教育センター)
- 及 川 正子(岩手県立千厩高等学校)
- 中 野 徳彦(岩手県立大船渡高等学校)
- 千 葉 浩(岩手県立大船渡東高等学校)
- 森 達也(企業局経営総務室)

書記の退職と人事異動

人事異動

3月末をもって、県職労北上支部勤務の加藤ひろみ書記が定年退職、盛岡支部の箱石陽子書記が退職する。加藤書記は2016年4月に北上支部臨時書記として採用、その後2019年4月に正規書記に、箱石書記は2018年12月に盛岡支部臨時書記に採用され、それぞれ素敵な笑顔と細やかな対応で支部の県職労運動を支えてきた。

お二人の功績に感謝し、今後一層の活躍を期待する。また、4月1日付けで県職労書記の人事異動を行った。



本部の阿部修一書記を盛岡支部へ、盛岡支部小野寺久美子書記は本部へ異動となる。

新たな書記局体制で、組合員が主役の組合活動をサポートしてまいりますので、これからも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

3月末で定年退職

◆加藤ひろみ書記 (北上支部)



3月末で任期満了

◆箱石陽子臨時書記 (盛岡支部)



本部から盛岡支部へ

◆阿部修一書記 (盛岡支部)



盛岡支部から本部へ

◆小野寺久美子書記 (本部)

